

第4回常任理事会報告

日 時 平成18年7月12日(水)午後1時~同2時45分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 黒崎紀正、井出吉信
<総務理事> 住友雅人
<常任理事> 高津茂樹、高木忠雄、佐藤田鶴子、江里口 彰、
惠比須繁之、赤川安正、宮崎 隆、栗原英見、
荒木孝二
第21回日本歯科医学会総会
<会 頭> 大塚 兵衛
<準備委員長> 伊藤公一
<事務局長> 松村英雄
欠席者 <常任理事> 川添堯彬、相馬邦道、土屋友幸
[議長 江藤会長]

1. 開 会

黒崎副会長から、開会の宣言がなされた。

2. 挨拶

江藤会長から、挨拶がなされた。

引き続き、大塚会頭より、第21回日本歯科医学会総会の準備に関わる進捗状況報告を含めた挨拶がなされた。

3. 報 告

(1) 一般会務報告

住友総務理事から、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

一般会務報告(平成18年6月19日~7月11日)

第3回常任理事会報告(平成18年6月19日開催)

(2) 第21回日本歯科医学会総会準備状況報告

伊藤準備委員長から、次の資料に基づき、準備状況報告がなされた。

第21回日本歯科医学会総会準備状況報告

(平成18年4月1日～7月11日)

(3) 会計現況報告

高木常任理事から、次の資料に基づき会計現況報告がなされた。

学会会計(平成18年4月1日～6月30日)

第21回日本歯科医学会学術大会会計

(平成18年4月1日～6月30日)

(4) 学術講演委員会への諮問について

住友総務理事から、標記について、資料に基づき報告がなされた。

(5) 平成18年度学術講演委員会の開催について

住友総務理事から、平成18年度学術講演会について企画意図、ポスター(コピー)に基づき、関係方面へのPR協力依頼を兼ねた報告がなされた。

(6) 日本歯科医学会ホームページのリニューアルについて

江藤会長から、標記について、作成進捗状況を兼ねた報告がなされた。

(7) 「歯科医療のあり方勉強会」への関係者の出席について

江藤会長から、資料に基づき説明がなされ、井上 孝教授(東京歯科大学)と田上順次教授(東京医科歯科大学)の出席を全会了承した。

開催日時:平成18年7月25日(火) 正午

協議 題:保険外併用療養費制度(評価療養)について

(8) 評議員増員に関する要望書について

住友総務理事から、資料に基づき説明がなされ、現在執行部で検討中である旨報告がなされた。また、江藤会長から、井出副会長及び山田理事と検討したい旨報告がなされた。

(9) ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針について

住友総務理事から、標記について資料に基づき報告がなされ、専門分科会へ情報提供することとした。

(10) 「朝日賞」候補者の推薦について

住友総務理事から、標記について報告がなされ、専門分科会へ情報提供することとした。

(11) その他

江藤会長から、次の項目につき、資料等に基づき報告がなされた。

○日歯第1回戦略会議議事次第・資料(平成18年7月6日開催)

日歯第1回研究機関設立準備委員会(平成18年7月6日開催・口頭報告)

「歯保連」設立懇談会を日歯・連盟・学会の役員構成により、大久保日歯会長の下に設置する。(口頭報告)

歯科医療機器産業ビジョンについて(口頭報告)

日歯・学会・連盟合同ワークショップ湘南(平成18年5月18・19日開催)報告書

4. 協 議

(1) 評議員会議長および副議長の選出について

住友総務理事から、標記について諮られ、第76回評議員会(7月28日開催)に「評議員会議長および副議長の選出」を第1号議案として上程することに決定した。

(2) 平成17年度学会会計収支決算について

高木常任理事から、第76回評議員会に提案する標記決算案について、縷々説明がなされ、これを全会で承認した。

なお、摘要欄の表示の仕方等、微調整の必要が生じた場合には、江藤会長一任とした。

(3) 名誉会長の推戴に関する件について

住友総務理事から、標記について諮られ、第76回評議員会に「名誉会長の推戴に関する件」を第3号議案として上程することに決定した。

(4) 新規加入学会のあり方(基準制定)について

住友総務理事から、第3回常任理事会における意見を踏まえ、さらに具現化した骨子(案)に基づき説明がなされ、協議の結果、骨子(案)を一部修正の上、第76回評議員会で協議題として提案することとした。

また、第76回評議員会の協議題の2番目に「助成金のあり方について」を追加することとした。

さらに、平成19年4月の基準制定を目標に作業を進めることを確認した。
なお、主な意見は以下のとおり。

【主な意見】

早期実行に移さなければ、任期中に認定分科会承認基準の制定が実現できないのではないかと。

○平成19年4月に基準制定させるには、第77回評議員会に議案として上程しなければならない。

第76回評議員会で協議題に上げ、認定分科会承認基準を制定することを承認していただいた方がよいのではないかと。

○現在の助成金のスタイルを競争的資金へと変えた方がよいのではないかと。

○会員名簿は、当然、整備されていることが望ましい。

(5) 学会第76回評議員会の運営について

住友総務理事から、標記評議員会の開催について、日程(案)並びにタイムスケジュール(案)に基づき説明がなされ、原案どおり全会で了承した。

なお、協議(2)に、「助成金のあり方について」を挿入することとした。

開催日時：平成18年7月28日(金) 午後2時

議 事：第1号議案 評議員会議長および副議長の選出

第2号議案 平成17年度学会会計収支決算

第3号議案 名誉会長の推戴に関する件

(6) 診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業における歯科評価総括委員会の設置について
江藤会長から、標記について諮られ、全会でこれを承認した。

委 員 (2 名)

小 室 歳 信 (日本大学歯学部法医学)

佐 藤 慶 太 (鶴見大学歯学部法医学)

担当役員 (2 名)

なお、担当役員 2 名の人選は江藤会長一任とした。

(7) 役員派遣について

住友総務理事から、役員派遣について諮られ、次のとおり決定した。

第 1 回国際顎関節学会ならびに

第19回日本顎関節学会総会・学術大会役員懇親会

平成18年 7 月18日 (火) 午後 7 時

徳川園ガーデンホール (愛知県名古屋市)

[出席者] 会長 江藤一洋

第51回日本口腔外科学会総会会員懇親会

平成18年10月12日 (木) 午後 7 時

ウエルシティ小倉 九州厚生年金会館 (福岡県北九州市)

[出席者] 会長 江藤一洋

(8) その他

住友総務理事から、歯科診療ガイドライン作成検討臨時委員会 (仮称)
の設置について諮られ、全会でこれを承認した。

また、厚労省、日歯、本学会で委員を構成することとし、人選については、江藤会長一任とした。

住友総務理事から、学際領域教育問題検討臨時委員会 (仮称) の設置について諮られ、前向きに検討することとした。

5 . 閉 会

井出副会長から、閉会の辞が述べられた。